

福島県連の

白河民商は

拡大リレーで達成し

バトンを会津若松に渡す

会員	5点
商工新聞	2点
共済	1点
婦人部	1点
青年部	1点

10
点
で
ク
リ
ア

福島県連で行われている拡大リレーで先週白河にバトンが渡ってきました。福島民商からスタートして二本松、郡山、白河に廻ってきました。

さまざまな要望で民商事務所を訪れる会員さんは増えています。特に国の持続化給付金と県・市町村の協力金や支援金の申請が中心になっています。また、一般の市民もなんでも相談会の看板を見て民商に飛び込んでくる人もいます。



給付金 資金繰り 納税猶予

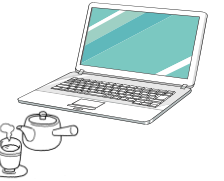
白河民商

発行所
白河市天神町28
白河民商五会
TEL(27)3161

毎週発行

白河民商URL
<http://www3.ocn.ne.jp/~shiramin>
メールアドレス
shirakawa-minshou@isis.ocn.ne.jp

好評開催中!
パソコン教室



独りで悩んでいませんか?
『無料法律相談』
7月は、9日木午後4時から

希望者の方は、事前に白河民商までご連絡を



毎週水曜日相談会

↓要予約

第4回相談会に11人

これまでに43人が
申請しました。

6月3日(水)の相談会では、国の持続化給付金の他、県の協力金・支援金、市町村の給付金等の申請も行いました。その中でも持続給付金の申請では、收支内訳書がないと難しいため、内訳書の作成から始めています。仮登録から本登録への移行がスムーズにいかず、時間もかかっています。一人では難しい申請も役員・事務局の手助けがあつて、最後まで申請ができています。自力で申請した人でも「申請内容・添付に不備がありましたので修正してください」とのメールの返信で、給付が遅れるケースもあります。民商へ相談ください。県・市町村の申請と併せて申請して、営業を継続していきましょう。

コロナ危機の中、仲間を増やす運動を強めましょう

福島民商から始まった拡大リレーでは、それぞれの民商が10点をクリアし、白河民商にバトンが来ていましたが、商工新聞の拡大に苦労しました。

役員さんと連絡をとり、増やそうと話し合いましたが、対象者は広がりませんでした。

三役と事務局で商工新聞2部の拡大をして10点はクリアしました。

会員増は読者からの入会です。危機の中、困難な営業を強いられている業者も少なくありません。一声かけて仲間を増やしましょう。



今月の拡大統一行動

6月18日(木) 午後3:00~